

放課後等デイサービス自己評価表（職員向け）
 発達みかんの木



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	2		
	②	利用人数に対して職員の配置数は適切であるか	4	8		・基準人員以上のスタッフの配置はしているが、2つの部屋にスタッフがわかれるため少ないように感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	6	4	・転倒時に怪我を防ぐことを目的にクッションフロアを使用していますが、膨張して浮き上がっている所があるので改善に努めます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	14			・申し送りや情報共有のためのミーティングを日々行っている。その中で、振り返りや今度の方向性についても職員間で検討しています。 ・毎月、支援会議を実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	10	4		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やHP等で公開しているか	12	2		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	8	2	・現在、第三者評価は行っていません
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	8		・オンラインで研修を受講したり、月1回のミーティングの際に、機会を設けています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	4		
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	7	1	・アセスメントツールは使用できていません。スタッフ間で話し合い情報共有を行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	4		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	2		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	10	4		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	14			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	14			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	14			・終了後に打ち合わせの時間を設けることが難しいため、LINEや翌日のミーティングで反省点や改善点を振り返り、職員間で共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1		・協力して記録できる時間を確保しています。また、LINEに様子を送り、手が空いているスタッフが代わり記入し、記入漏れを防止しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	14			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	7		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精進した最もふさわしい者が参画しているか	14			・会議には児発管もしくは管理者が主に参加しています。また、会議の前にはスタッフ間で情報の共有や取集を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	8		・日々、日々保護者や学校と連絡をとり、丁寧な対応を心がけています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		14		医療的ケア児がいないため不明。通所される場合は一生懸命対応します。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	12	2		・法人内の事業所とは直接情報共有を図っています。施設が離れているため、合同イベントを実施し交流を深められるようにしています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	13		・現在、当事業所の卒業生がいないためわかりません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	8	2	・直接連携する機会はありません。保護者さんから発達検査や心理検査結果の情報を提供してもらい、参考にしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	5	・コロナウイルスの影響で実施することがありませんでした。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8	4		・代表のスタッフが参加しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	14			・送迎時やLINE・連絡帳・電話等で伝えるようにしています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	9	3	・相談があれば対応しています。
	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	8		
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	13	1		・電話・LINE・送迎時・連絡帳等で相談対応をしています。希望があれば事業所に来ていただいてお話をしています。
保護者への説明責任等	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12	2	5	・座談会を実施したところ好評でした。今後も実施したいと思っています。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3		・迅速に対応出来るように心がけています。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	5		・月のイベント表を配布し活動内容を送っています。様子についてはLINEで動画や写真を送っています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	8	1	5	・プリント・連絡帳の入れ間違いがありました。ダブルチェックを行い間違いがないように心がけています。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	4		
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		8	6	・コロナウイルスの影響もあり実施できていませんでした。今後は検討していきたいと思っています。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	9		
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14			・イベントに入れて定期的に訓練を実施しています。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	4		
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	6		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	7		
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14			